

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号:0228-1910 サービス名称:スピーキャン・タイムライン 事業者名称:株式会社アルカディア

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2023/8/7
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	株式会社アルカディア
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1993年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		30年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	大阪府箕面市箕面六丁目3番1号 〒562-0001
	事業所数(国内、国外)		国内1カ所		
	主な事業所の所在地		大阪府		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	音声言語関連研究開発事業、インターネットサービス事業、アプリケーション販売事業
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	天白成一
			代表者写真	選択	写真
			代表者年齢		60歳
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		大阪大学卒
7	役員	役員数	選択	11名	
		役員氏名及び役職名		天白成一(代表取締役社長)、天白由美子(取締役副社長)、山本幸二(常務取締役)、傍島康雄(取締役)、イファン スティアワン(取締役)、白濱修央(取締役)、小林俊之(取締役)、川嶋真(監査役)、宮本正弘(監査役)、三木章司(常勤監査役)、徳永克也(社外取締役)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	31名
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	542,440,053円(2023年3月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	88,348,010円(2023年3月期)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	98,000,000円
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	79.7%
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	103.4%
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	22194%
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	上場なし

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号:0228-1910 サービス名称:スピーキャン・タイムライン 事業者名称:株式会社アルカディア

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	選択	3. 中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ	
17		決算公告	選択	無し	
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	選択	天白成一(48.9%)、天白由美子(20.1%)、天白宗成(3.5%)、天白美来(3.5%)、天白歩奈(3.5%)、OCP1号投資事業有限責任組合無限責任組員 岡三キャピタルパートナーズ(3.5%)、アルカディア従業員持株会(3.5%)	
19	取引関係	大口取引先	選択	NECE、NEC	
20		主要取引金融機関	選択	三井住友銀行	
21		所属団体	選択	日本音響学会	
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	選択	天白成一	
23		専担の部署・会議体	選択	リスク・コンプライアンス委員会	
24	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	情報セキュリティマネジメントシステム基本規程	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り	
25	文書類	勧誘・販売に関する規程等の整備	選択	販売管理規程	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り	
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書類	必須	リスク・コンプライアンス規程	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り	
- サービス基本特性					
27	サービス内容	サービス名称	必須	スピーキャン・タイムライン	
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2018/4/1
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		無し
29		サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス	
30	サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	SpeeCAN Timeline(スピーキャン タイムライン)は、災害発生場所を地図にプロットし、その場所に関してチャットルームを立ち上げ、情報を一元管理、関係者で同一情報を共有できるシステムです。	
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述>		地図データに関するデータ取得(GeoTechnologies, Inc.)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号:0228-1910 サービス名称:スピーキャン・タイムライン 事業者名称:株式会社アルカディア

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	有り。契約内容に依存するが、個別に特化したような内容是对応できない。
32	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	1ヶ月前に事前告知。
		告知方法		メール、Webサイト、文書
33	サービスの 変更・ 終了	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	必須	有り:他社サービスへの乗り換え支援 (乗り換え支援に関しては、顧客ごとに個別に対応する。)
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		有り。その時点で適切な代替サービスを選定してご提案。
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		無し(ユーザデータなどの情報資産は削除)
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有り。サポート窓口、受付時間は、平日9:00から17:00まで。(年末年始、土日祝日は除く)
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	なし
		固定部分の課金方法		初期費用、月額料金は利用人数、利用するハードディスクの容量などによって変わります
36	サービス 料金	初期費用額	必須	ID100まで、HD容量100GBまでの場合 300,000円(税別)
		月額利用額		ID100まで、HD容量100GBまでの場合 30,000円(税別)
		最低利用契約期間		1年間
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	なし
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	2ヶ月前の事前告知
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	期間:2022/4/1から2023/3/31 稼働率:100%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン2、対策参照値99%以上
		サービス停止の事故歴		サービス停止につながる事故はなし。
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	システムの状況の監視。監視は、5分間隔。ハードウェアの資源レベルでの監視、サービスレベルでの監視を行っている。
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		システムの状況の監視。監視は、5分間隔。ハードウェアの資源レベルでの監視、サービスレベルでの監視を行っている。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号:0228-1910 サービス名称:スピーキャン・タイムライン 事業者名称:株式会社アルカディア

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
41	サービス品質	サービスパフォーマンスの増強	選択	ハードウェアウェアレベル、サービスレベルでの負荷状況を監視を行い、最大スペック値の60%を超えるようであれば、増強の検討を行う。増強を行う場合は、負荷分散を主眼に置く。	
42		認証取得・監査実施	選択	プライバシーマーク JISQ27001:2014 ISO/IEC27017:2015(JIP-ISMS517-1.0)	
43		個人情報の取扱い	必須	個人情報を収集する場面では、その利用範囲を提示して、確認を求める。	
44		脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	Webサーバー、データベースサーバーに対して実施
			診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		稼働前に実施。ソフトウェアパッチで問題を回避
45		バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	1日一回。
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	三世代
46		バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	自動でバックアップを行っている為に、正しく動作しているかの確認は週一回。バックアップデータの整理は、年に一度。
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSIに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	なし	
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	契約書に添付なし(求めに応じて開示)	
49	サービス利用量	利用者数	選択	利用ユーザー数:28団体	
50		代理店数	選択	2社	
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	Ngix, PostgreSQL, Redis, アクセルメール timeline/timeline-api, timeline/timeline-web, timeline/timeline-owner, timeline/timeline-model, timeline/ksj-model, timeline/timeline-manual, misc/go-media-fsapi, misc/mapfan	
		主要ソフトウェアの概要	必須	Webサーバー、データベースサーバー、キャッシュサーバー、メールサーバー メインエンドポイントAPIプログラム、タイムラインクライアントプログラム、アルカディアタイムライン管理用プログラム群、タイムラインデータ構造定義プログラム、ハザードマップなどの更新頻度が少ないデータの構造定義プログラム、タイムラインマニュアル生成/応答プログラム、ファイル管理/画像プレビュー/PDFプレビュー管理用プログラム、MapFan接続用クライアントとプログラム	
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	Ngix, Inc. The PostgreSQL Global Development Group Redis Labs アララ株式会社 株式会社アルカディア	
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	なし	
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		アプリ用プッシュ配信API: 公開不可 地図タイル表示用API: 公開不可 (本サービスを他サービスに提供するためのAPI)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号:0228-1910 サービス名称:スピーキャン・タイムライン 事業者名称:株式会社アルカディア

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	アプリケーション、サーバー、ストレージが監視対象。監視インターバルは、5分ごと。
		障害時の利用者への通知時間		第一報は、障害発見から一時間を目処。
55		障害監視(ソフトウェア、機器)	必須	有
56		時刻同期	必須	NTPサーバーを利用
57		ウイルスチェック	必須○	有
58		記録(ログ等)	必須○	ログ取得:ログイン履歴、例外処理について有り。保存期間:概ね一年間。
59	セキュリティパッチ管理	必須○	緊急を要するものは、即日実施。それ以外は、メンテナンス(大凡3ヶ月に一度)の際に実施。	
- ネットワーク				
60	回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線。
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	ユーザー接続回線に関しては、一切関与しない。
61		推奨帯域	必須	推奨帯域なし
62		推奨端末	必須	PC: Windows 10以上, macOS 12以上 スマートフォン: iOS 16以上, iPadOS 最新版, Android 11以上
		利用するブラウザの種類	必須	PC: Microsoft Edge, Google Chrome, Safari スマートフォン: Google Chrome, Safari
63		ファイアウォール設置等	必須○	有り
64		不正侵入検知	必須	ADS、IDSで対応
65		ネットワーク監視	選択	監視対象外。
66	ID・パスワードの運用管理	必須○	有り	
67	ユーザ認証	必須○	ID及びパスワードによる認証。要請に応じて、IPアドレスによるアクセス制限。	
68	管理者認証	必須○	管理者権限運用管理手順書あり。	
69	なりすまし対策(事業者サイド)	必須	認証局が発行するSSL証明書の導入。	
70	その他セキュリティ対策	選択	データセンターに設置されたサーバーのメンテナンスは、VPN経由で実施している。	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号:0228-1910 サービス名称:スピーキャン・タイムライン 事業者名称:株式会社アルカディア

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須 はい。専用の建物。
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北))	必須 沖縄
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須 6
	免震構造や制震構造の有無		必須 有り(建屋免震構造)	
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須 有り(電力供給時間:10分間)
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須 2ルートの確保
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須 非常用発電あり。168時間
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須 インアーージェンガス
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須 有り
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須 有り
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須 有り(8.4kV)
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択 床拭き上げ空調
82	セキュリティ	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須 有り(保存期間:3年)
			監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間	必須 有り(保存期間:3ヶ月)
			個人認証システムの有無	必須 有り
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須 有り	
		保管管理手順書の有無	必須 有り	
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択 Fisc基準準拠	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号:0228-1910 サービス名称:スピーキャン・タイムライン 事業者名称:株式会社アルカディア

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	サービス窓口 (苦情受付)	連絡先	必須○	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先 電話:050-5830-0750 ファックス:072-724-0455 Web:www.arcadia.co.jp メール:info@arcadia.co.jp
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		株式会社NTTドコモ 東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー 株式会社アチカ 秋田市川尻町字大川反170番地179
86	サービス窓口 (苦情受付)	営業日・時間	必須	営業曜日、営業時間(受付時間) 9:00から17:00年末年始、土日祝日は除く平日
		メンテナンス実施時間		営業時間内に実施
87	サービス窓口 (苦情受付)	サポート対応	選択	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%) 実績値は管理していません
		放棄率の実績値(単位:%) 実績値は管理していません		
		応答時間遵守率の実績値(単位:%) 実績値は管理していません		
		基準時間完了率の実績値(単位:%) 実績値は管理していません		
88	サービス窓口 (苦情受付)	サポート範囲	必須	・サービスの利用/操作方法。 ・障害時のトラブル対応。
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話及び電子メール
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	各センターでは、サーバー類は冗長構成としている。万が一、自然災害等により、1拠点が利用できなくなった場合は、他データセンターでサービスを継続。
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称 有り:サービス利用規約
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期 (1カ月前、3カ月前、6カ月前、12カ月前等の単位で記述) 1ヶ月前
		告知方法		メール及び、サービス画面へのお知らせ
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	サービス通知・報告	障害・災害発生時の通知	必須○	障害発生時通知の有無 有り
93	サービス通知・報告	定期報告	必須	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等) なし

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。